

グラフ分析

全自交労連は昨年10月30日より「春闘、生活・労働実態調査」を行いました。組合員の平均年収は約278万1254円となり、4万6456円昨年よりも増額となりました。年齢構成では50歳台と60歳台を合わせると76.96%台を占め、昨年より約1%増え、ハイタク産業が益々高年齢に支えられていることが分かります。「平均年齢」は55.48歳、昨年が61.22歳で「平均年齢」は、不思議にも逆に5.74歳若返っています。最も若かったのが東京の50.19歳、続いて富山の51.55歳、長野が53.72歳、埼玉が54.15歳、長崎54.31歳、千葉が54.42と続いています。昨年は60%台23地域でしたが、今年度は、茨城、佐賀の2地域のみでした。

「平均勤続年数」は11.82年で昨年に続き少しづつ短くなっています。平均勤続年数が5年未満はなく、福井の5.84年、熊本の5.90年、愛知の7.85年、群馬の8.42年と続き、後は10年以上になります。最長の平均勤続年数では、今年度は青森の20.43年で、秋田・宮城・兵庫がつづいています。「平均勤続年数」は11.82年で、昨年より0.44年増えました。

Q 3. 1ヵ月の生計費

「月間の平均生活費は、約19万3338円で昨年と比較しますと約2638円増加し、家計の切り詰めても昨年より物価高などが影響したことが見られます。20万円以上の地域は、高知、群馬、東京、兵庫、大阪、埼玉、富山、愛媛、愛知の順になっています。最も少ないのは、佐賀の14万7143円で、続いて長崎の14万8750円と続いています。

Q 5.年間所得

「平均年収」は、278万1254円で昨年より、約12万1554円が増加しました。300万以上は、東京、富山、愛知、埼玉の4地域だけになり、昨年と地域数は同じですが、若干上がっていますが、逆に200万円以下は、青森、茨城、高知、佐賀の4地域と、昨年より2地域が増えました。年収のバラツキが出ています。

Q 6.世帯当たりの年間所得

「世帯当たりの年間所得」の平均で、一番高いのは、富山の約547万4074円、続いて東京の523万7118円、続いて埼玉、高知、愛知、兵庫、新潟、後は300万円台が17地域となり、200万円台が、茨城、佐賀の2地域となっています。「世帯当たりの年間所得の平均」は、390万8697円で昨年と比較すると、6003円が減少しています。

Q 7.世帯の家計状況

「世帯の家計状況」では、「ゆとりがある」が昨年と同じ7.22%。「収支がトントン」が、昨年より微増し、49.88%になっています。「貯金等を取り崩している」が昨年より、わずかに減少し、31.17%になっています。

Q 8.家計の貯蓄状況

「家計の貯蓄状況」で見ますと、「100万円以上の貯蓄がある」もしくは、「100万未満の貯蓄がある」と答えた世帯数は34.07%で、昨年よりわずかに増加し、「貯蓄が無く借金がある」が昨年と同様に29%依然として厳しい状況が続いています。

Q 9.2015春闘でいくらの賃上げを望みますか

「この春闘でいくらの賃上げをのぞみますか」では、「10000円以上」と答えたのが全体の41%となり、「7000円から10000円未満」と答えた合計7.06%とあわせるとほぼ半数。また「下がらなければ良い」と答えたのが13.50%で、昨年と比較すると約1%の減となります。これは家計の貯蓄状況によるものと考えられます。

Q 10.クレジットやカードの手数料を乗務員に負担させているか

カードやチケット手数料の負担について、「負担がない」と答えたのが78.21%となり、「負担させている」が18.44%となっています。昨年と比較すると、「負担がない」が昨年より7.53%が減少し、「負担あり」が6.87%の増加が見られます。

Q 11.この1年間で第一当事者として交通事故を起こしたか

「第一当事者としての交通事故を起こさなかった」と答えた組合員は1251名全体の77.17%で一番多くて、次が「1回おこした」で14.68%、両方合わせると全体の91.85%でした。「2回以上起こした」と答えた組合員さんは7.65%で昨年と比較してずいぶん悪くなっています。

Q 12.事故の修理費を乗務員に負担させているか

「事故の修理を乗務員に負担させている」と答えた組合員と、「一定割合、一定額の負担」で、64.50%になる。逆に「負担がない」と答えたのが、28.09%で昨年と比較して、10.96%の減少となり、乗務員負担が増加しています。

Q 13.定年65歳からどうしたいか

「定年65歳後あなたどうしますか」との質問に、「同じ職場で働きたい」が、46.14%で、続いて「まだ考えていない」が33.72%「年金だけで生活」が10.65%、「異業種で働く」が6.27%と続いていなかなかむずかしいのも昨年と同様と思われます。

Q 14.健康状態はどうか

「健康状態はどうか」との回答で、「持病があるが薬を服用業務に支障なし」と答えた組合員さんが49.04%で一番多く、次いで「通院しているが、乗務に支障ない」が28.75%になっています。

Q 15.どのような賃金体系を望むか

「どのような賃金体系がよいですか」との質問に、「固定給・一時金・退職金のある賃金体系」と答えたのが77.89%で一番多く、次いで「完全歩合制」が10.84%になっていま

す。

Q 16.ハイヤー・タクシーの将来はどう思うか

「ハイタク産業の将来について」に答えた組合員さんで一番多かったのが「今よりずっと悪くなる」が 35.33 %と、続いて「今より少し悪くなる」が 31.75 %になって両方で全体の 67.08 %を占めています。ハイタク産業の置かれた状況はハイタク産業は昨年よりも悪くなっていると感じている組合さんが多いことがアンケートに表れています。